

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

|                  |  | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 取り組み状況   |
|------------------|--|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・<br>体制整備      | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 1  | 4             | 1   | クラスの人数や活動内容(特に運動)によって狭く感じることが多い                        |
|                  | 2  | 職員の配置数は適切であるか   | 6  |               |     |  |
|                  | 3  | 事業所の設備等について、利用児に応じた配慮が適切になされているか                            | 4  | 1             | 1   |  |
| 業務改善             | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか                | 5  |               | 1   |  |
|                  | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 5  | 1             |     | アンケート結果から業務改善を行っている。要望を支援計画説明時に保護者からの聞き取りを参考にして取り組んでいる |
|                  | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 6  |               |     | 毎年HPで公開している。保護者にも周知する必要がある                             |
|                  | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | 1  | 3             | 2   |  |
|                  | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 6  |               |     | 研修内容や方法に対する職員のニーズに基づいた研修が必要                            |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 6  |               |     |  |
|                  | 10                                       | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 5  | 1             |     |  |
|                  | 11                                       | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 5  | 1             |     | 立案を行う者が役割を担い、内容をチーム全体で再検討し実施している                       |
|                  | 12                                       | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 6  |               |     |  |
|                  | 13                                       | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | 5  | 1             |     |  |
|                  | 14                                       | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | 6  |               |     |  |
|                  | 15                                       | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             | 6  |               |     |  |
|                  | 16                                       | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか        | 6  |               |     |  |
| 17               | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 6   |    |               |     |  |
|                  | 18                                       | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                  | 6  |               |     |  |
|                  | 19                                       | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか                  | 4  | 1             | 1   |  |
|                  | 20                                       | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか          | 5  | 1             |     |  |
|                  | 21                                       | 学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか                                     | 6  |               |     |  |

|              |    |   |   |   |   |   |
|--------------|----|---|---|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                                      | 2 | 4 |   | 医療的ケアが必要なお子様を受け入れていない   |
|              | 23 | 利用していた児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか  | 5 | 1 |   |   |
|              | 24 | 他の放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか                                | 3 | 3 |   | 希望があれば提供することは可能。WISCやK-ABC2、感覚プロファイルなどのアセスメント結果は保護者にお渡ししている。保護者を通じてお渡しすることは可能         |
|              | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                                   | 5 | 1 |   |   |
|              | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や活動する機会があるか   |   | 1 | 5 |   |
|              | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか  | 1 | 1 | 4 | 協議会には参加はしていないが地域の高校の評議員や徳島県特別支援チームの専門家チームに入り意見を伝えている                                  |
|              | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                                 | 5 | 1 |   |   |
|              | 29 | 保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか  | 5 | 1 |   | ペアレントトレーニングの名称は使用はしていないが、子どもの発達を理解するための研修会を年6回計画し保護者向け研修会やお話を実施している                   |
| 保護者への説明責任等   | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか   | 6 |   |   |   |
|              | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                       | 6 |   |   |   |
|              | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                   | 5 | 1 |   | 保護者対象の研修会を年6回実施している。また、お話会など保護者同志がつながれる機会を作っており、5家族～8家族程度参加している                       |
|              | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 6 |   |   |   |
|              | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 6 |   |   | 会報ではないが、活動予定表などをメールで送り、待合室にも掲示している。また、事業所HPIにブログを掲載し、利用児たちの具体的な活動の様子を分かりやすく伝えるようにしている |
|              | 35 | 個人情報に十分注意しているか  | 4 | 2 |   |   |
|              | 36 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか   | 6 |   |   |   |
|              | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか  |   | 0 | 6 | 地域住民との交流はほとんど行っていない   |
| 非常時等の対応      | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 3 | 3 |   | 保護者への周知は契約等で説明を行い、メールなどで感染上の注意点を周知している  |
|              | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 5 | 1 |   |   |
|              | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 6 |   |   |   |
|              | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 4 | 2 |   | 身体拘束が必要となるお子様は、利用対象にはなっていないが、その可能性があり得ると想定し、職員間で共通理解したうえで、必要な場合はサービス計画に記載するようにする      |
|              | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、対応がされているか   | 6 |   |   | 食物アレルギーの有無について保護者に記載をもらい確認をしている 調理実習などをする際には事前に確認をするようにしている                           |
|              | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 6 |   |   |   |